

授業科目(ナンバリング)		地理歴史科教育法 (QB321)		担当教員 担当形態		池永 正人 単独			
教員免許状取得のための選択の別	① 地理歴史 (高) : 必修 ② 社会 (中) : 選択	単位数	2 単位	開講年次	3 年	展開方法	講義	開設時期	前期
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目(中学校 社会、高等学校 地理歴史)								
各科目に含めることが必要な事項	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)								
授 業 の ね ら い									アクティブ ラーニング の 類 型
高等学校の地理歴史科(地理総合・歴史総合・地理探究・日本史探究・世界史探究)の学習指導案の作成と模擬授業を行い、科目ごとの教授法を身に付ける。また、中学校・社会科の学習指導案との違いを理解する。									④⑦
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標					評価手段・方法		評価比率	
専門力	学習指導案の作成や模擬授業を通して教授法を身に付けることができる。					学習指導案 模擬授業		10% 20%	
情報収集、分析力	地理・歴史の教材研究において、適切な情報を収集して分析することができる。					学習指導案 模擬授業		10% 10%	
コミュニケーション力	地理と歴史に関する自然科学や人文・社会科学の幅広い知識を習得し、分かりやすい言葉で説明することができる。					模擬授業		10%	
協働・課題解決力	模擬授業の参観者は、生徒と評価者の両者の立場で授業評価を行い、授業者に対して適切な助言を述べるができる。					模擬授業		10%	
多様性理解力	地理歴史科教育の内容や変遷に関する広範囲な知識を習得し、多様な視点から事象を解釈することができる。					定期試験・課題		30%	
出 席						受験要件			
合 計						100%			
評価基準及び評価手段・方法の補足説明									
評価は、定期試験、課題、学習指導案の作成及び模擬授業を総合して行う。模擬授業については、6 分類 19 項目から構成する評価表を用いて評価し、その結果を本人に提示して授業改善に活用させる。									
授 業 の 概 要									
単位修得済みの社会科地理歴史科教育法の授業で学習した地理・歴史教育の内容をもとに、授業の実践指導として学習指導案の作成・模擬授業・討論など演習形式の授業を行う。また、パソコンを使って地図・主題図・統計グラフ・表の作成技法を習得する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。									
教 科 書 ・ 参 考 書									
教科書：高等学校新課程の地理歴史科の「総合」と「探究」の教科書。 参考書：文部科学省『高等学校学習指導要領解説 地理歴史編』, 文部科学省『中学校学習指導要領解説 社会編』 指定図書：社会認識教育学会編『中学校社会科教育・高等学校地理歴史科教育』, 学術図書出版社, 2020年									
授業外における学修及び学生に期待すること									
教育実習の準備として、地理歴史科教育の内容・技法をしっかり学んでほしい。「教えることによって学ぶ」。授業の教材研究を通じて教師自らもたくさんの知識を得ることができ、また生徒たちから人間としての生き方を教えられたい。教職が、やり甲斐のある素晴らしい職業であることを感じ取ってほしい。									

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	学習指導案作成の個別指導	教育実習に向けて、受講者全員に模擬授業をしてもらう。そのための学習指導案の作成は、個別に指導する。	予習：学習指導案の作成 復習：学習指導案の修正
2	学習指導案作成の個別指導と模擬授業(1)	受講者による模擬授業の実施と、聞き手による授業評価を行う。	予習：学習指導案の作成 復習：模擬授業の評価・反省
3	学習指導方法及び技術① (中学校と高等学校の相違)	はじめに学習指導方法の分類を行い、その後講義法・問答法・討議法について具体例を示しながら解説する。	予習：学習指導方法の分類 復習：学習指導の内容
4	学習指導案作成の個別指導と模擬授業(2)	受講者による模擬授業の実施と、聞き手による授業評価を行う。	予習：学習指導案の作成 復習：模擬授業の評価・反省
5	学習指導方法及び技術②	講義法・問答法・討議法について具体例を示しながら解説する。	予習：学習指導の内容 復習：各種学習指導方法の特徴
6	学習指導案作成の個別指導と模擬授業(3)	受講者による模擬授業の実施と、聞き手による授業評価を行う。	予習：学習指導案の作成 復習：模擬授業の評価・反省
7	学習指導案の研究① (中学校と高等学校の相違)	本学学生が教育実習校の研究授業で使用した学習指導案を提示し、その内容について分析する。	予習：学習指導案の読み 復習：学習指導案の表記方法
8	学習指導案作成の個別指導と模擬授業(4)	受講者による模擬授業の実施と、聞き手による授業評価を行う。	予習：学習指導案の作成 復習：模擬授業の評価・反省
9	学習指導案の研究②	本授業で作成した過年度受講生の代表的な学習指導案の内容について分析する。	予習：学習指導案の読み 復習：学習指導案の表記方法
10	学習指導案作成の個別指導と模擬授業(5)	受講者による模擬授業の実施と、聞き手による授業評価を行う。	予習：学習指導案の作成 復習：模擬授業の評価・反省
11	学習指導案の研究③	本授業で作成した過年度受講生の代表的な学習指導案の内容について分析する。	予習：学習指導案の読み 復習：学習指導案の表記方法
12	学習指導案作成の個別指導と模擬授業(6)	受講者による模擬授業の実施と、聞き手による授業評価を行う。	予習：学習指導案の作成 復習：模擬授業の評価・反省
13	授業の評価内容 (中学校と高等学校の相違)	授業評価の項目・内容・方法について解説する。	予習：授業評価表の構成 復習：授業評価表の内容
14	模擬授業の課題	教育実習に向けて各自の模擬授業の課題を明らかにする。単位レポート執筆の指示。	予習：各自模擬授業の評価内容の分析 復習：模擬授業課題整理
15	まとめ	各自の模擬授業の内容や課題等について執筆したレポートを、口頭で発表してもらう。	予習：レポート執筆と発表準備 復習：指摘内容の整理
16	定期試験	地理と歴史に関する基礎知識を問う。	学習指導案、課題、ノートの内容を復習